

神戸市立 名谷図書館 来春3月24日開館予定！
～地下鉄名谷駅前 大丸須磨店4階～



毎週の休館日 第1月曜日、それ以外の週は火曜日です！

月曜日がお休みの方にも便利です

第1月曜日が祝休日の場合は、翌日以降の最初の平日が休館日となります

開館の時間帯	平 日	午前10時～午後8時
	日曜・祝休日	午前10時～午後6時

- 蔵書数は約7万冊（当初5万冊）、座席はさまざまなタイプを約120席ご用意
- 予約制による座席管理を市立図書館で初めて導入
- 児童書コーナーには親子で使える「おはなしの部屋」や「寝転びスペース」を設置
- 4階エスカレーターの横に「キッズコーナー」「新聞閲覧コーナー」を設置
(両コーナーとも飲食可能、休館日も利用可能です)



名谷図書館 開館
クリック！

【市立図書館に関するお問い合わせ先】
神戸市文化スポーツ局中央図書館 ☎代表 078(371)3351

神戸市政についてのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

神戸市会議員

大井としひろ

自宅兼事務所 須磨区多井畠南町22-15 TEL・FAX 078-743-6155

■メールアドレス ooi@kobe-001.com ■公式ホームページ http://kobe-001.com
■おーいブログ http://blog.goo.ne.jp/kobeooi
■ツイッター KOBE_SUMA_OOI

大井としひろ 検索



令和2年第二回定例市会9月議会開催 期間(9月18日～10月28日)

須磨区民の皆様いつもお世話になります。

今年は全世界で猛威を振るっています新型コロナウイルス感染症で神戸市も翻弄されています。

9月議会では、再度の感染拡大期に備え、医療提供体制の確保を進め市民生活・経済活動を回復させるべく、行政・議会が一体となってコロナ対策に全力で取り組んでいます。

9月18日から始まりました決算市会では、令和元年度の神戸市一般会計歳入歳出決算をはじめ各会計決算を審議のうえ承認し、閉会しました。

建設防災委員会が、9月23日及び10月22日に開催されました。また、決算特別委員会の第二分科会において、「建設局」「福祉局」に対し、質疑を行いましたので、以下のとおりご報告いたします。

建設防災委員会 危機管理室関係 9月23日

●スパコン「富岳」で危険予知

Q 大井としひろ

最近の地球温暖化によって、非常に強い台風や豪雨が日本列島を襲っている。スパコン「富岳」を使って、危険予知に活用していただきたいが、見解は？

A 危機管理監

せっかく神戸に「京」、それからそのポストとして「富岳」が来ましたので、もっと活用しようと。非常にたくさんの分野がある中で、気象関係とか防災関係というのは、非常に大きなウェートを占めています。市民に身近な生命、それから身体、財産に関する事ですので、できるだけ「富岳」につきましても活用して、市民の皆さんに還元できるよう検討してまいりたいと思います。



要望 大井としひろ

富岳のセンター長は使う側の立場に立って「富岳」を開発したんだとおっしゃっておられますので、有効に活用して、すばらしい報告をしていただきたい。

決算特別委員会 建設局 9月30日

●須磨多聞線について

Q 大井としひろ

西須磨工区、多井畠工区、今回URから譲渡された多井畠西地区の整備の進め方は？

A 建設局副局長

須磨区南部と垂水区北部及び西区方面を結ぶ主要幹線道路であり、神戸市を支える重要な路線です。

未完成の区間があり、道路ネットワークの効果が十分発揮されおらず、周辺道路の渋滞の問題ですとか、先ほどありました緊急車両の問題とか、様々な問題が生じておるということは認識している。

早急に未完成区間であります西須磨工区や多井畠工区、また多井畠西地区の整備を進めていくことが重要と、つなげていくことが重要というふうに考えております。

現在行っております歩道整備の進捗を踏まえまして、西須磨工区の次の工事の進め方、これにつきまして、検討を加えまして、また丁寧な説明にも努め、整備を進めていきたいと考えております。

●防災対策について

Q 大井としひろ

レッドゾーンの中には、市民の皆さんが多く集まる公共施設、あるいは地域の集会所など、影響を及ぼすような箇所は最優先で対応すべきだと考えますが、いかがでしょうか。

中には、建設局が所有のレッドゾーンも、その下には集会所があるというようなところもあるようです。見解は？

A 建設局担当部長

御指摘の公共施設、それから集会所等の多くの方が入られる施設、そういうものは優先度が高いんじゃないかなという御指摘、これ一定そうかと思っております。

やはり様々な事情があるかと思いますので、地域の状況、それから現地の状況、周辺の状況、様々踏まえまして、優先度を付けて計画的に対応していくことを考えたいと考えております。

●県民総税について

Q 大井としひろ

県民総税については、神戸市民の多くの方々が納付しています額というのが、平成18年度から始まりまして、平成30年度までの間で神戸の市民の皆さんのが納めた総税は約69億円、法人が約27億円、併せて96億円が神戸市域の皆さんから県に納付されております。

中面につづく→